

器械器具 69 歯科用蒸和器及び重合器
一般医療機器 歯科用バーナ (JMDN コード: 70715000)

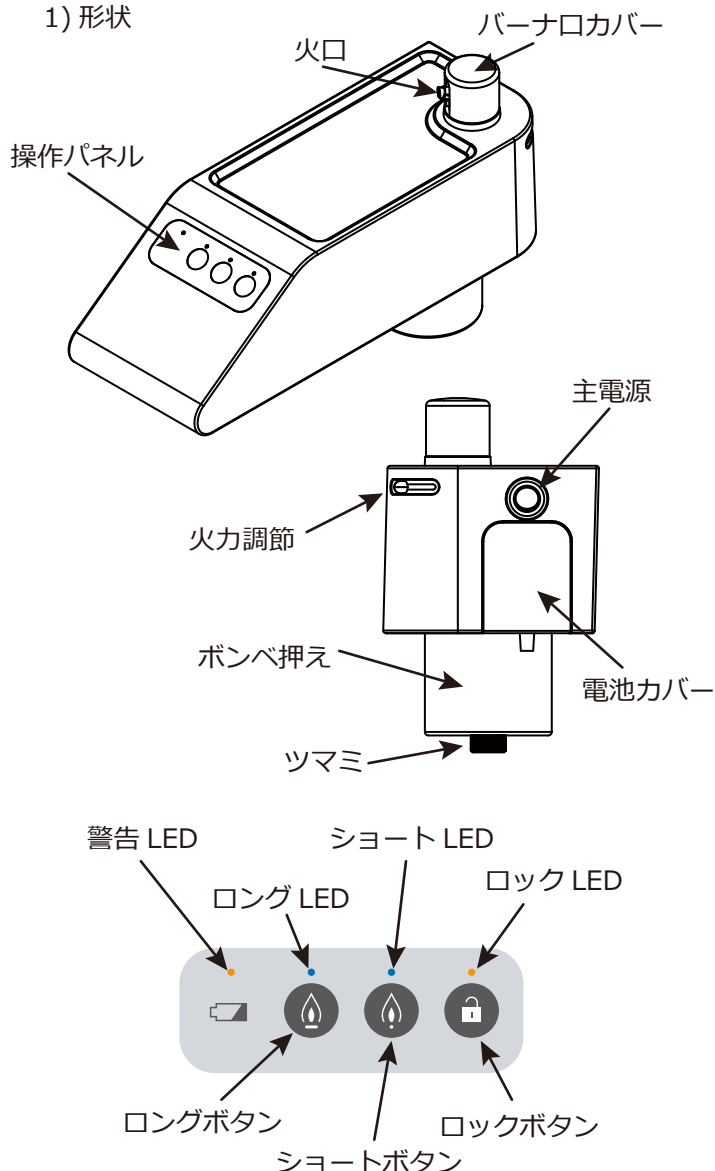
T バーナ

【禁忌・禁止】

- 1) 本品が過熱状態になるような使用・保管はしないこと。[ガスボンベの圧力が上がり破裂する恐れがある]
- 2) 点火直後から消火後しばらくの間は火口部周辺及び火口カバーに触れないこと。[火傷の恐れがある]
- 3) 着火中、消火後は本品上部に手や顔、布や紙等可燃物や可燃性の薬品等を近づけないこと。[火傷や火災の恐れがある]

【形状・構造及び原理等】

1) 形状



2) 材質・組成

ガスバーナ本体: ABS、真ちゅう、鉄
火口: セラミック、ステンレス

3) 作動・動作原理

- ① ロックボタンを押すとロック LED が点滅から点灯に変わる (着火動作可能状態)
- ② 着火ボタン (ロングボタン又はショートボタン) を押す
- ③ ガスボンベからガスが供給され設定時間着火動作が行われる
- ④ 燃焼中にいずれかのボタンを押すか、設定時間経過するとガスボンベからガスの供給が止まり消火する

4) 動作保障条件

- ① 周囲温度 10 ~ 35℃
- ② 相対湿度 30 ~ 75%RH (結露しないこと)

【使用目的又は効果】

ブタンガス等を燃料とするバーナで、歯科用器具の加熱又は消毒に用いるもの。

【使用方法等】

1) 始業前点検

- ① ガスボンベの残量を確認する。
- ② 火口にワックス等が詰まっていないことを確認する。

2) 操作

- ① 主電源を ON にする。
- ② 着火スイッチによる着火・消火。

3) 終業後点検

- ① 主電源を OFF にする。
- ② ガスボンベを取り外す。
- ③ 保守・点検

【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意事項

- ① 直射日光・温風等が直接当たらないように注意すること。
- ② 可燃物、可燃性気体、可燃性薬品を使用する際は十分注意すること。また、高濃度酸素環境下では使用しないこと。(爆発、火災の恐れがある)
- ③ 折損等の原因となるので、粗雑な扱い(キズをつける・落下させる・強い衝撃を与える等)はしないこと。
- ④ 薬液等が付着した場合、腐食や溶解する恐れがあるので速やかに清拭すること。
- ⑤ 永年使用でない場合でも機能低下の原因となる恐れがあるので、適切な保守点検及び保管を行うこと。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

2) 相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

①併用注意（併用に注意すること）

医療機器の 名称等	臨床症状 措置方法	機序 危険因子
強い電磁波を 発生する機器 (電気メス等)	強い電磁波を 発生する機器 の電源を切る。	電磁妨害波が 存在する環境下 では誤動作する ことがある。

【保管方法及び有効期間等】

1) 保管方法（ガスボンベは除く）

下記条件にて保管すること。

- ①周囲温度 -10 ～ 70℃
- ②相対湿度 10 ～ 85%RH(結露しないこと)
- ③気 圧 700 ～ 1060hPa
- ④環 境 直射日光の当たらない場所
風通しの良い場所

2) 耐用期間

製造の日から、正規の使用方法、保守点検を行っ
た場合に限り 7 年間（自己認証による）

【保守・点検に係る事項】

機器の詳細な保守・清掃・点検方法は、使用前に必ず
取扱説明書を参照すること。

<使用者による保守点検事項（日常点検）>

1) 使用前に以下について点検すること。

- ①ガス漏れが無い
- ②本体全体の外観に破損、ヒビ、キズ及び劣化等
の異常は無い
- ③外観以外の機能の低下は無い
- ④火口がワックス等で詰まっていない

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社フェニックスデント

TEL：0283-25-8755

e-mail：info@phoenix-dent.co.jp

【総代理店】

株式会社モリタ東京製作所

TEL：048-723-2621

取扱説明書を必ずご参照下さい。